

2017年度第2四半期  
決算説明資料

2017年11月7日

旭化成株式会社

## 1. 2017年度上期実績

主要決算数値	P4～P5
連結損益計算書	P6
特別損益	P7
連結貸借対照表	P8
金融収支・有利子負債残高	P9
連結キャッシュ・フロー計算書	P10
設備投資額、減価償却費、研究開発費	
セグメント別売上高・営業利益	P11
事業別売上高・営業利益	P12～P14

## 2. 2017年度業績予想

当期の業績予想	P16
事業別売上高・営業利益	P17～P18
セグメント別売上高・営業利益	P19
事業別業績推移	P22～24
事業別設備投資額、減価償却費、 研究開発費	P25
設備投資件名	P26
連結包括利益計算書	P27
事業別概況	P28～40

## 3. 参考資料

# 1. 2017年度上期実績

# 主要決算数値(1)

(億円)

	16年度上期	17年度上期	
	a	実績 b	従来予想*1 c
売上高	8,907	9,647	9,570
営業利益	708	927	800
経常利益	699	982	840
親会社株主に帰属する 四半期純利益	529	709	600

対前年同期 (b-a)		対従来予想 (b-c)	
増減額	増減率	増減額	増減率
740	8.3%	77	0.8%
219	30.9%	127	15.8%
283	40.5%	142	16.9%
180	33.9%	109	18.1%

\*1 2017年8月時点の予想

	17/3月末	17/9月末	増減
	a	b	b-a
総資産	22,545	23,349	804
自己資本	11,513	12,318	804
有利子負債残高	4,028	3,782	-246
D/Eレシオ	0.35	0.31	-0.04

## 主要決算数値(2)

	16年度上期	17年度上期
一株当たり配当金	10 円	14 円
一株当たり純利益(EPS)	37.88 円	50.75 円
一株当たり純資産(BPS)	731.05 円	882.26 円

### <連結対象範囲>

連結子会社数	171	174
持分法適用会社数	33	55

ナフサ価格(国産ナフサ:¥/kl)	31,450	37,600
為替レート(相場平均:¥/USDドル)	105	111
為替レート(相場平均:¥/ユーロ)	118	126

期末人員	33,723 人	34,568 人
------	----------	----------

# 連結損益計算書

AsahiKASEI

(億円)

(%は売上高比率)	16年度上期	17年度上期	増減額	増減率
売上高	100.0% 8,907	100.0% 9,647	740	8.3%
売上原価	68.6% 6,109	67.5% 6,515	406	6.7%
売上総利益	31.4% 2,798	32.5% 3,132	334	11.9%
販管費	23.5% 2,091	22.9% 2,206	115	5.5%
営業利益	7.9% 708	9.6% 927	219	30.9%
営業外損益	-9	55	64	
(内、金融収支)	(11)	(15)	(4)	
(内、持分法投資損益)	(13)	(53)	(40)	
(内、為替差損)	(-33)	(-9)	(24)	
経常利益	7.8% 699	10.2% 982	283	40.5%
特別損益	8	35	27	
税前利益	7.9% 707	10.5% 1,017	310	43.8%
法人税等	-170	-297	-128	
非支配株主に帰属する 四半期純利益	-8	-11	-3	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	5.9% 529	7.3% 709	180	33.9%

# 特別損益

(億円)

	16年度上期	17年度上期	増減
投資有価証券売却益	39	58	20
固定資産売却益	0	4	4
特別利益	39	63	24
固定資産処分損	13	15	1
減損損失	0	6	5
事業構造改善費用	10	7	-3
統合関連費用	7	-	-7
特別損失	31	27	-3
特別損益	8	35	27

# 連結貸借対照表

(億円)

	17/3月末	17/9月末	増減		17/3月末	17/9月末	増減
流動資産	8,945	9,504	558	負債	10,864	10,856	-8
現金及び預金	1,453	1,633	180	流動負債	5,949	6,044	96
受取手形及び売掛金	3,028	3,219	191	固定負債	4,915	4,812	-103
棚卸資産	3,467	3,643	176	純資産	11,681	12,493	812
その他	998	1,009	11	株主資本	10,301	10,810	509
固定資産	13,600	13,845	245	資本金	1,034	1,034	-
有形固定資産	5,569	5,623	54	資本剰余金	794	794	-0
無形固定資産	4,628	4,491	-137	利益剰余金	8,505	9,021	516
投資その他の資産	3,403	3,732	329	自己株式	-32	-39	-7
				その他の包括利益累計額	1,212	1,507	295
				非支配株主持分	168	175	8
資産合計	22,545	23,349	804	負債純資産合計	22,545	23,349	804



# 金融収支・有利子負債残高

## (1) 金融収支

(億円)

	16年度上期	17年度上期	増減
支払利息	-21	-23	-2
受取利息	6	10	3
受取配当金	27	28	2
その他	-0	-0	-0
合 計	11	15	4

## (2) 有利子負債残高

(億円)

	16/9月末	17/3月末	17/9月末	17/3比増減
短期借入金	1,402	1,135	1,137	2
コマーシャル・ペーパー	340	560	600	40
1年内償還予定の社債	200	200	-	-200
社債	200	200	200	-
長期借入金	1,877	1,926	1,839	-87
リース債務	10	8	6	-1
合 計	4,029	4,028	3,782	-246

# 連結キャッシュ・フロー計算書、 設備投資額、減価償却費、研究開発費

## (1) 連結キャッシュ・フロー計算書

(億円)

	16年度上期	17年度上期
営業活動によるキャッシュ・フロー①	904	1,150
投資活動によるキャッシュ・フロー②	-505	-530
フリー・キャッシュ・フロー③(①+②)	399	621
財務活動によるキャッシュ・フロー④	-434	-459
現金及び現金同等物に係る換算差額⑤	-100	11
現金及び現金同等物の増減額⑥(③+④+⑤)	-134	172

現金及び現金同等物の期首残高⑦	1,453	1,441
連結の範囲の変更に伴う増加額⑧	4	3
現金及び現金同等物の四半期末残高(⑥+⑦+⑧)	1,323	1,616

## (2) 設備投資額、減価償却費、研究開発費

(億円)

	16上	16年度	17上	17年度予
設備投資額(有形)	431	809	406	910
設備投資額(無形)	44	97	41	90
設備投資額計	474	906	447	1,000
減価償却費(有形と無形の合計)	437	914	458	990
減価償却費(のれん償却額)	86	178	91	
減価償却費	523	1,092	549	
研究開発費	383	796	395	870

# セグメント別売上高・営業利益

AsahiKASEI

(億円)

	売上高			営業利益			17/上従来予想 <sup>*1</sup>	
	16年度上期	17年度上期	増減	16年度上期	17年度上期	増減	売上高	営業利益
マテリアル <sup>*2</sup>	4,640	5,189	549	389	607	218	5,100	520
住宅	2,875	2,957	83	265	261	-3	2,960	240
ヘルスケア	1,323	1,425	102	176	184	9	1,430	170
その他 <sup>*2</sup>	70	76	6	9	7	-2	80	10
消去又は全社	-	-	-	-131	-133	-2	-	-140
合計	8,907	9,647	740	708	927	219	9,570	800

\*1 2017年8月時点の予想

\*2 2017年度より従来「その他」に含めて開示していたエネルギー関連部門を「マテリアル」セグメントに移管したことに伴い、2016年度の数値を組替えて表示している。

# 事業別海外売上高

(億円)

	16年度上期			17年度上期			増減	
	売上高	海外売上高		売上高	海外売上高		海外売上高	
		金額	比率		金額	比率	金額	伸び率
繊維	623	256	41.2%	661	289	43.7%	32	12.6%
ケミカル*1	3,348	1,529	45.7%	3,752	1,824	48.6%	295	19.3%
エレクトロニクス	669	461	68.8%	777	538	69.3%	78	16.9%
住宅	2,648	—	—	2,696	—	—	—	—
建材	226	0	0.0%	261	0	0.0%	0	115.4%
医薬・医療	678	201	29.7%	663	196	29.5%	-5	-2.6%
クリティカルケア	645	638	99.0%	762	753	98.9%	115	18.0%
その他*1	70	9	12.3%	76	15	20.1%	7	78.3%
合計	8,907	3,094	34.7%	9,647	3,615	37.5%	522	16.9%
東アジア地域*2への売上高		1,378	15.5%		1,598	16.6%	219	15.9%
(内、中国への売上高)		811	9.1%		884	9.2%	73	9.0%

<参考>

住宅・建材を除いた売上高      6,033      3,094      51.3%      6,690      3,615      54.0%

\*1 2017年度より従来「その他」に含めて開示していたエネルギー関連部門を「ケミカル」事業に移管したことに伴い、2016年度の数値を組替えて表示している。

\*2 中国、韓国、台湾

# 事業別売上高・営業利益<sup>\*1</sup>増減要因(1)

(億円)

		16年度上期	17年度上期	増減	内訳				
					数量差	売値差	うち為替因	その他差	コスト差等
繊維	売上高	623	661	38	21	7	4	11	-
	営業利益	60	66	6	14				
ケミカル <sup>*2</sup>	売上高	3,348	3,752	403	38	324	58	41	-
	営業利益	333	486	153	44				
エレクトロニクス	売上高	669	777	107	96	-5	13	17	-
	営業利益	-3	56	59	30				
住宅	売上高	2,648	2,696	48	40	5	-	2	-
	営業利益	246	243	-3	7				
建材	売上高	226	261	35	28	-2	-	9	-
	営業利益	18	18	0	12				

\*1 セグメント別の営業利益は各セグメント内の事業間取引の消去を含んでいるため、事業別の営業利益を単純合算した数字とは一致しない。

\*2 2017年度より従来「その他」に含めて開示していたエネルギー関連部門を「ケミカル」事業に移管したことに伴い、2016年度の数値を組替えて表示している。

# 事業別売上高・営業利益<sup>\*1</sup>増減要因(2)

(億円)

		16年度上期	17年度上期	増減	内訳				
					数量差	売値差	うち為替因	その他差	コスト差等
医薬・医療	売上高	678	663	-14	-27	4	0	8	-
	営業利益	107	99	-9	-16			-	4
クリティカルケア	売上高	645	762	117	73	4	0	39	-
	営業利益	68	85	17	41			-	-28
その他 <sup>*2</sup>	売上高	70	76	6	6	-	-	-	-
	営業利益	9	7	-2	3	-	-	-	-5
消去又は全社	営業損失	-130	-133	-3	-	-	-	-	-3
合計	売上高	8,907	9,647	740	276	337	76	127	-
	営業利益	708	927	219	135			-	-253

\*1 セグメント別の営業利益は各セグメント内の事業間取引の消去を含んでいるため、事業別の営業利益を単純合算した数字とは一致しない。

\*2 2017年度より従来「その他」に含めて開示していたエネルギー関連部門を「ケミカル」事業に移管したことに伴い、2016年度の数値を組替えて表示している。

## 2. 2017年度業績予想

# 当期の業績予想

(億円)

	16年度			17年度			増減 b-a	17年度 当初予想*1 c	増減 b-c
	上	下	計a	上実績	下予想	計b			
売上高	8,907	9,923	18,830	9,647	10,353	20,000	1,170	19,900	100
営業利益	708	885	1,592	927	903	1,830	238	1,650	180
経常利益	699	908	1,606	982	938	1,920	314	1,700	220
親会社株主に帰属する 当期純利益	529	621	1,150	709	691	1,400	250	1,150	250

\*1 2017年5月時点の予想

ナフサ価格(国産ナフサ:¥/kl)	31,450	37,900	34,675	37,600	44,000	40,800	6,125	41,000	-200
為替レート(相場平均)									
¥/USドル	105	112	108	111	110	111	2	110	1
¥/ユーロ	118	119	119	126	130	128	9	120	8

	16年度	17年度
1株当たり年間配当金	24円	28円 (予定)
配当性向	29.1%	27.9%



# 事業別売上高予想

(億円)

	16年度			17年度			増減 b-a	17年度当初予想*1			増減(対今回予想)		
	上	下	計a	上実績	下予想	計b		上	下	計c	上	下	計 b-c
繊維	623	634	1,257	661	689	1,350	93	660	710	1,370	1	-21	-20
ケミカル*2	3,348	3,780	7,128	3,752	3,858	7,610	482	3,610	3,830	7,440	142	28	170
エレクトロニクス	669	725	1,394	777	763	1,540	146	770	750	1,520	7	13	20
住宅	2,648	3,053	5,702	2,696	3,184	5,880	178	2,700	3,230	5,930	-4	-46	-50
建材	226	262	488	261	269	530	42	260	280	540	1	-11	-10
医薬・医療	678	661	1,339	663	697	1,360	21	670	700	1,370	-7	-3	-10
クリティカルケア	645	717	1,362	762	798	1,560	198	740	800	1,540	22	-2	20
その他*2	70	90	160	76	94	170	10	90	100	190	-14	-6	-20
合計	8,907	9,923	18,830	9,647	10,353	20,000	1,170	9,500	10,400	19,900	147	-47	100

\*1 2017年5月時点の予想

\*2 2017年度より従来「その他」に含めて開示していたエネルギー関連部門を「ケミカル」事業に移管したことに伴い、2016年度の数値を組替えて表示している。

# 事業別営業利益\*1予想

	16年度			17年度			増減 b-a	17年度当初予想*2			増減(対今回予想)		
	上	下	計a	上実績	下予想	計b		上	下	計c	上	下	計 b-c
繊維	60	57	117	66	59	125	8	60	65	125	6	-6	-
ケミカル*3	333	411	744	486	399	885	141	355	370	725	131	29	160
エレクトロニクス	-3	28	25	56	19	75	50	30	20	50	26	-1	25
住宅	246	349	595	243	357	600	5	215	385	600	28	-28	-
建材	18	26	45	18	27	45	0	15	30	45	3	-3	-
医薬・医療	107	64	171	99	81	180	9	90	90	180	9	-9	-
クリティカルケア	68	80	148	85	100	185	37	75	100	175	10	-0	10
その他*3	9	12	20	7	8	15	-5	10	10	20	-3	-2	-5
消去又は全社	-130	-141	-271	-133	-147	-280	-9	-135	-135	-270	2	-12	-10
合計	708	885	1,592	927	903	1,830	238	715	935	1,650	212	-32	180

\*1 セグメント別の営業利益は各セグメント内の事業間取引の消去を含んでいるため、事業別の営業利益を単純合算した数字とは一致しない。

\*2 2017年5月時点の予想

\*3 2017年度より従来「その他」に含めて開示していたエネルギー関連部門を「ケミカル」事業に移管したことに伴い、2016年度の数値を組替えて表示している。

# セグメント別売上高・営業利益予想

## <売上高>

(億円)

	16年度			17年度			増減 b-a	17年度当初予想*1			増減(対今回予想)		
	上	下	計a	上実績	下予想	計b		上	下	計c	上	下	計 b-c
マテリアル*2	4,640	5,139	9,779	5,189	5,311	10,500	721	5,040	5,290	10,330	149	21	170
住宅	2,875	3,315	6,190	2,957	3,453	6,410	220	2,960	3,510	6,470	-3	-57	-60
ヘルスケア	1,323	1,378	2,701	1,425	1,495	2,920	219	1,410	1,500	2,910	15	-5	10
その他*2	70	90	160	76	94	170	10	90	100	190	-14	-6	-20
合計	8,907	9,923	18,830	9,647	10,353	20,000	1,170	9,500	10,400	19,900	147	-47	100

## <営業利益>

(億円)

	16年度			17年度			増減 b-a	17年度当初予想*1			増減(対今回予想)		
	上	下	計a	上実績	下予想	計b		上	下	計c	上	下	計 b-c
マテリアル*2	389	496	885	607	478	1,085	200	445	455	900	162	23	185
住宅	265	376	641	261	384	645	4	230	415	645	31	-31	-
ヘルスケア	176	144	319	184	181	365	46	165	190	355	19	-9	10
その他*2	9	12	20	7	8	15	-5	10	10	20	-3	-2	-5
消去又は全社	-131	-142	-273	-133	-147	-280	-7	-135	-135	-270	2	-12	-10
合計	708	885	1,592	927	903	1,830	238	715	935	1,650	212	-32	180

\*1 2017年5月時点の予想

\*2 2017年度より従来「その他」に含めて開示していたエネルギー関連部門を「マテリアル」セグメントに移管したことに伴い、2016年度の数値を組替えて表示している。

## 業績予想の適切な利用に関する説明、 その他特記事項

本資料に記載の連結業績予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれています。当該予想と実際の業績の間には、今後の様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。

## 3. 参考資料

# 事業別売上高・営業利益<sup>\*1</sup>

AsahiKASEI

(億円)

	売上高			営業利益			17上従来予想 <sup>*2</sup>	
	16年度上期	17年度上期	増減	16年度上期	17年度上期	増減	売上高	営業利益
繊維	623	661	38	60	66	6	660	60
ケミカル <sup>*3</sup>	3,348	3,752	403	333	486	153	3,680	430
エレクトロニクス	669	777	107	-3	56	59	760	30
住宅	2,648	2,696	48	246	243	-3	2,700	225
建材	226	261	35	18	18	0	260	15
医薬・医療	678	663	-14	107	99	-9	670	90
クリティカルケア	645	762	117	68	85	17	760	80
その他 <sup>*3</sup>	70	76	6	9	7	-2	80	10
消去又は全社	-	-	-	-130	-133	-3	-	-140
合計	8,907	9,647	740	708	927	219	9,570	800

\*1 セグメント別の営業利益は各セグメント内の事業間取引の消去を含んでいるため、事業別の営業利益を単純合算した数字とは一致しない。

\*2 2017年8月時点の予想

\*3 2017年度より従来「その他」に含めて開示していたエネルギー関連部門を「ケミカル」事業に移管したことに伴い、2016年度の数値を組替えて表示している。

# 事業別売上高推移

(億円)

	16年度				17年度		17年度
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	下期 予想
繊維	309	314	314	320	320	341	689
ケミカル* <sup>1</sup>	1,670	1,679	1,852	1,928	1,783	1,968	3,858
エレクトロニクス	322	347	364	361	365	412	763
住宅	1,157	1,491	1,254	1,799	1,156	1,540	3,184
建材	103	123	141	121	126	135	269
医薬・医療	345	333	343	318	327	336	697
クリティカルケア	322	323	348	370	373	388	798
その他* <sup>1</sup>	29	41	45	45	36	40	94
合 計	4,258	4,649	4,661	5,261	4,487	5,160	10,353

\*1 2017年度より従来「その他」に含めて開示していたエネルギー関連部門を「ケミカル」事業に移管したことに伴い、2016年度の数値を組替えて表示している。

# 事業別営業損益<sup>\*1</sup>推移

(億円)

	16年度				17年度		17年度
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	下期 予想
繊維	33	27	34	23	35	31	59
ケミカル <sup>*2</sup>	147	186	224	188	225	260	399
エレクトロニクス	-1	-2	17	10	20	36	19
住宅	78	168	108	241	69	173	357
建材	9	10	19	8	7	11	27
医薬・医療	68	40	54	10	53	46	81
クリティカルケア	28	40	40	40	37	48	100
その他 <sup>*2</sup>	2	7	4	7	0	6	8
消去又は全社	-64	-66	-65	-76	-69	-64	-147
合計	299	409	434	451	379	548	903

\*1 セグメント別の営業利益は各セグメント内の事業間取引の消去を含んでいるため、事業別の営業利益を単純合算した数字とは一致しない。

\*2 2017年度より従来「その他」に含めて開示していたエネルギー関連部門を「ケミカル」事業に移管したことに伴い、2016年度の数値を組替えて表示している。



# 事業別設備投資額、減価償却費、研究開発費

(億円)

	設備投資額		減価償却費 <sup>*1</sup>		研究開発費	
	17年度		17年度		17年度	
	17/上	予想	17/上	予想	17/上	予想
繊維	37	110	39		14	
ケミカル	173	300	155		86	
エレクトロニクス	61	215	74		57	
住宅	62	105	34		13	
建材	12	35	12		5	
医薬・医療	22	90	34		90	
クリティカルケア	20	60	60		59	
その他	7	15	7		1	
消去又は全社	55	70	43		70	
合 計	447	1,000	458	990	395	870

<参考>

のれん償却額

91

\*1 有形固定資産、無形固定資産(除く、のれん)の償却額を合算した金額で開示している。

## <17年度上期完工件名>

(該当なし)

## <17年度上期末時点 工事中件名>

- ・リチウムイオン二次電池用セパレータ「ハイポア」の生産設備増設(～18年度上期、約6,000万㎡/年、滋賀県守山市)
- ・リチウムイオン二次電池用セパレータ「ハイポア」の生産設備増設(～19年度上期、約2億㎡/年、滋賀県守山市)
- ・溶液重合法SBRの生産能力増強(～19/1、約3万トン/年、シンガポール)
- ・マイクロファイバースエード「ラムース」の生産設備増設(～19年度上期、約300万㎡/年、宮崎県延岡市)

○: 投資額30億円以上

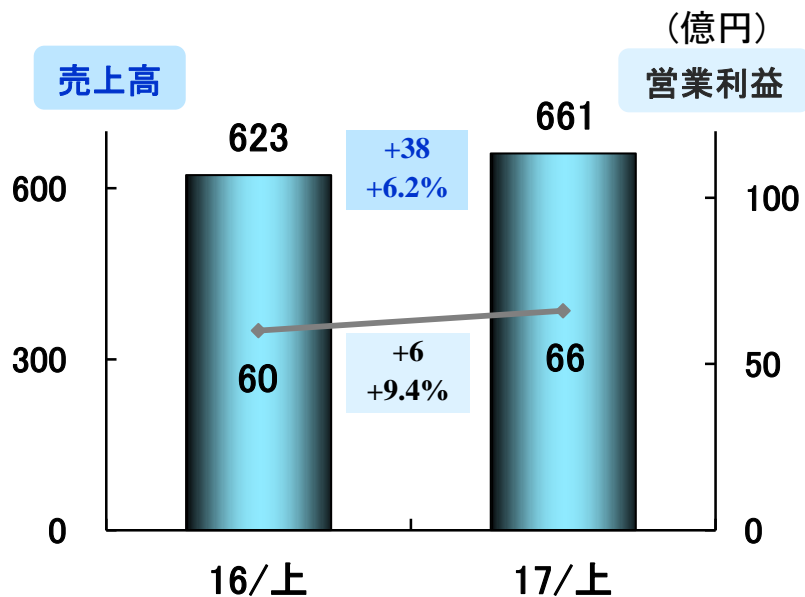
# 連結包括利益計算書

(億円)

	16年度上期	17年度上期	増減
四半期純利益①	537	720	182
その他有価証券評価差額金	7	126	119
繰延ヘッジ損益	-1	-1	-0
為替換算調整勘定	-640	125	765
退職給付に係る調整額	44	39	-5
持分法適用会社に対する持分相当額	-18	8	26
その他の包括利益合計②	-608	298	905
四半期包括利益(①+②)	-70	1,017	1,087

(内訳)

親会社株主に係る四半期包括利益	-72	1,003	1,076
非支配株主に係る四半期包括利益	2	14	12



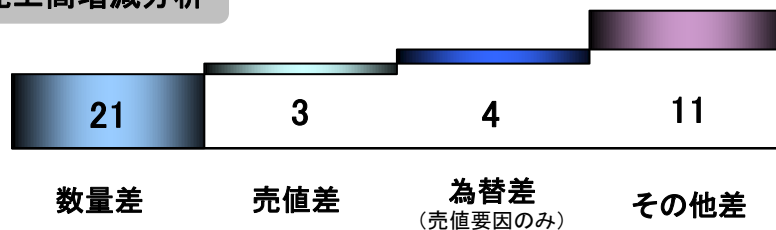
## <概況>

原燃料価格高騰の影響を受けたが、キュプラ繊維「ベンベルグ」やマイクロファイバースエード「ラムース」などの業績が好調に推移し、前年同期比増収、増益となった。

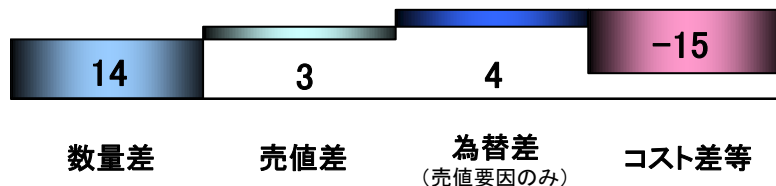
## <トピックス>

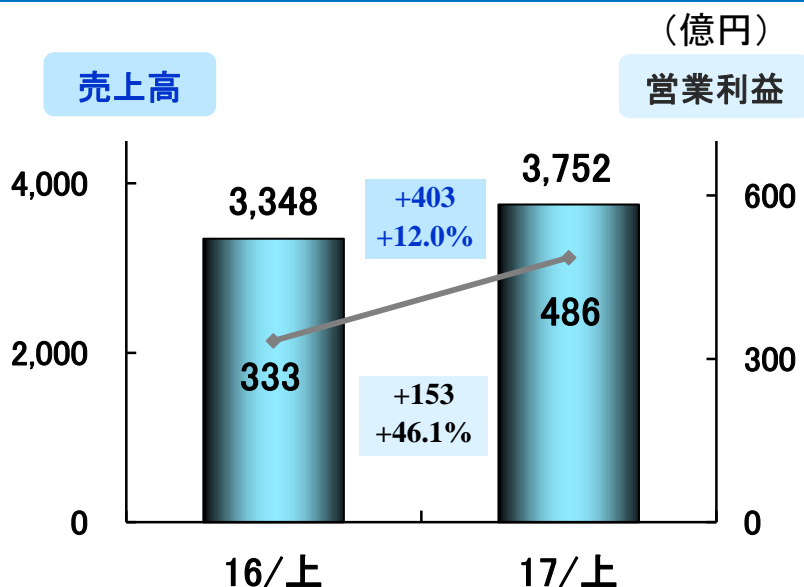
- ・「ラムース」の宮崎県延岡市での生産設備増設を決定。(9月)

### 売上高増減分析

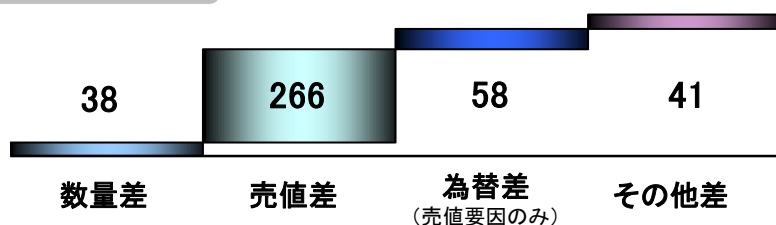


### 営業利益増減分析

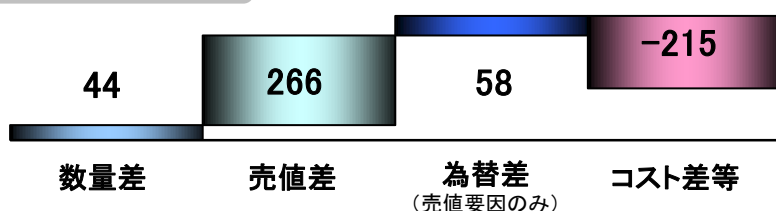




## 売上高増減分析



## 営業利益増減分析



## <概況>

### ・石油化学事業

アクリロニトリルなどの取引条件が改善し、前年同期比増収、増益となった。

### ・高機能ポリマー事業

合成ゴムにおいて取引条件が改善したことや、エンジニアリング樹脂の販売が順調に推移したことなどから、前年同期比増収、増益となった。

### ・高機能マテリアルズ事業・消費財事業

イオン交換膜や電子材料製品などの販売数量が増加したことなどから、前年同期比増収、増益となった。

## <トピックス>

- ・シンガポールにおいて低燃費タイヤ向け溶液重合法スチレンブタジエンゴム(S-SBR)の生産能力増強を決定。(7月)
- ・中国江蘇省常熟市における樹脂コンパウンド製造工場の建設(20年初頭稼働予定)を決定。(8月)
- ・中国藍星(集団)股份有限公司と変性PPE(ポリフェニレンエーテル)樹脂「ザイロン」およびその原料であるPPEモノマー、ポリマーの製造および販売を目的とした合弁会社をそれぞれ中国江蘇省南通市に設立。(9月)
- ・クウェート国クウェート市ドーハにおいて海水淡水化プラント向けに水処理用中空糸ろ過膜「マイクロザ」が採用決定し、当社過去最大水量の水処理膜を受注。(10月)

\*1 2017年度より従来「その他」に含めて開示していたエネルギー関連部門を「ケミカル」事業に移管したことに伴い、2016年度の数値を組替えて比較している。

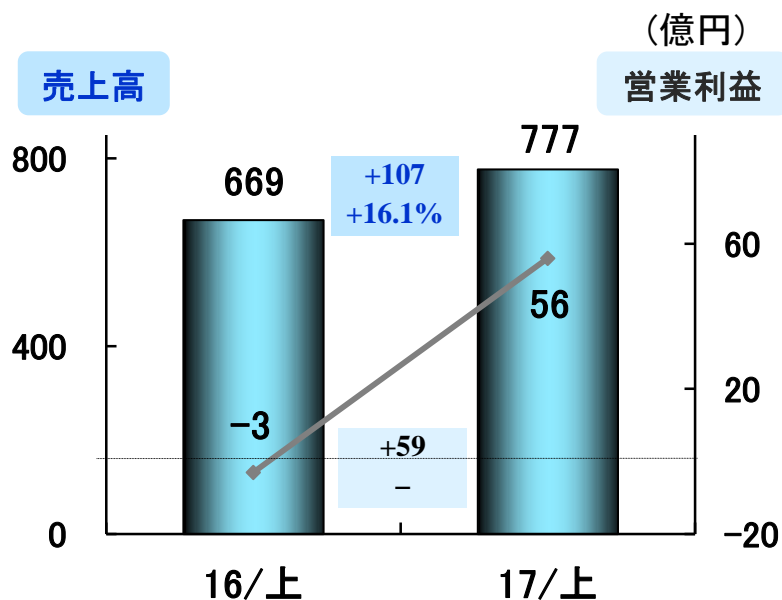
## <概況>

### ・セパレータ事業

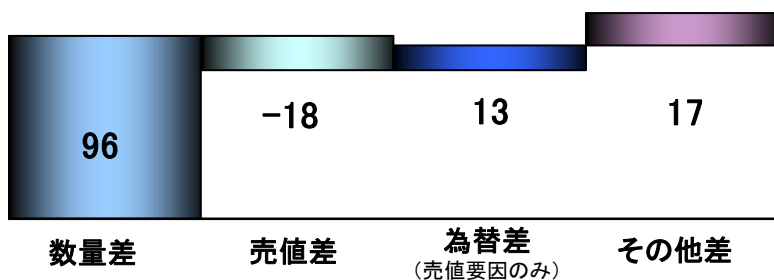
リチウムイオン二次電池用セパレータを中心に各製品の販売数量が大幅に増加したことなどから、前年同期比増収、増益となった。

### ・電子部品事業

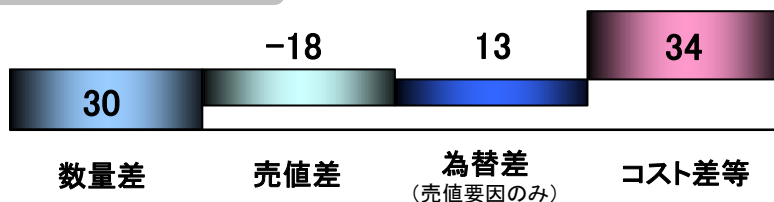
カメラモジュール用電子部品や家電向け磁気センサなどの販売が順調に推移したことなどから、前年同期比増収、増益となった。

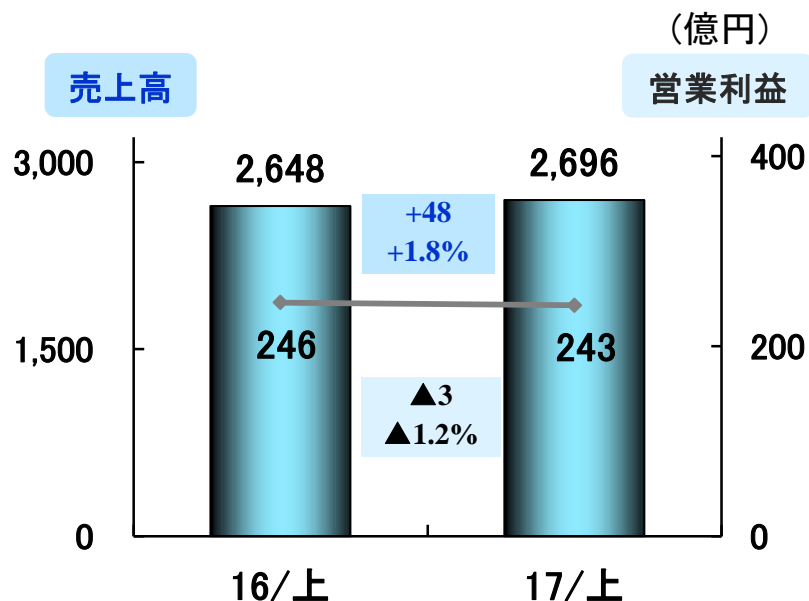


### 売上高増減分析



### 営業利益増減分析





## 事業別増減分析

(億円)

	16年度上期		17年度上期		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
建築請負部門 (旭化成ホームズ)	1,835	160	1,827	155	-8	-5
不動産部門 (旭化成不動産レジデンス)	548	52	590	52	43	-0
リフォーム部門 (旭化成リフォーム)	270	23	268	26	-2	3
その他住宅周辺事業等	-5	10	11	10	16	-0
合計	2,648	246	2,696	243	48	-3

## <概況>

### ・建築請負部門

- ・戸建住宅「ヘーベルハウス」の引渡棟数が増加したものの、集合住宅「ヘーベルメゾン」の引渡棟数が減少し、労務費などの販管費が増加したことなどから、前年同期比減収、減益となった。
- ・建築請負部門の受注高は、賃貸住宅などの需要が堅調に推移したことから集合住宅の受注が増加したものの、戸建住宅の受注が低調に推移したことから、前年同期比6.5%の受注減となった。

### ・不動産部門、リフォーム部門等

不動産部門の賃貸管理事業やリフォーム部門の外壁塗装工事の受注などが堅調に推移したことなどから、前年同期比増収、増益となった。

## <トピックス>

- ・耐久型断熱「ヘーベルシェルターダブル断熱構法」を全商品に標準採用。(5月)
- ・2階建て戸建住宅の主力製品である「ヘーベルハウスキュービック」の新モデル「HEBEL HAUS CUBIC roomy(ヘーベルハウスキュービックルーミー)」を発売。(6月)
- ・オーストラリア住宅会社McDonald Jones Homes Pty Ltdと資本提携。(8月)

# 住宅／売上高、受注高の状況

(単位:億円、( )内は対前年同期比)

		請負受注高	建築請負 部門売上高*1	不動産 部門売上高*1				リフォーム 部門売上高	他	連結計	受注残
				分譲	賃貸	他	合計				
13	上期	2,519 (21.4%)	1,810 (12.1%)	45	262	14	321	245	8	2,384 (11.9%)	5,199
	下期	1,694 (▲17.3%)	2,131 (3.5%)	248	279	11	537	281	11	2,960 (8.4%)	4,815
	通期	4,213 (2.2%)	3,941 (7.3%)	293	541	25	858	526	19	5,344 (9.9%)	
14	上期	2,176 (▲13.6%)	1,879 (3.9%)	98	293	14	406	263	11	2,560 (7.4%)	5,163
	下期	2,080 (22.8%)	2,162 (1.5%)	180	318	16	514	273	9	2,958 (▲0.1%)	5,145
	通期	4,257 (1.0%)	4,042 (2.6%)	278	611	31	920	536	20	5,518 (3.3%)	
15	上期	2,173 (▲0.2%)	1,838 (▲2.2%)	104	335	17	456	278	9	2,580 (0.8%)	5,546
	下期	1,831 (▲12.0%)	2,277 (5.3%)	277	390	18	684	281	7	3,250 (9.9%)	5,131
	通期	4,004 (▲5.9%)	4,115 (1.8%)	381	725	35	1,141	559	16	5,830 (5.7%)	
16	上期	2,066 (▲4.9%)	1,835 (▲0.1%)	118	412	18	548	270	▲5	2,648 (2.6%)	5,388
	下期	1,943 (6.1%)	2,208 (▲3.1%)	95	435	16	546	291	8	3,053 (▲6.1%)	5,158
	通期	4,009 (0.1%)	4,043 (▲1.8%)	213	847	34	1,094	561	4	5,702 (▲2.2%)	
17	上期	1,931 (▲6.5%)	1,827 (▲0.4%)	120	453	16	590	268	11	2,696 (1.8%)	5,289
	下期予	2,070 (6.5%)	2,223 (0.7%)	165	477	28	670	287	4	3,184 (4.3%)	5,168
	通期見通し	4,000 (▲0.2%)	4,050 (0.2%)	285	930	45	1,260	555	15	5,880 (3.1%)	

\*1 2015年度下期より「建築請負部門」に算入されていた旭化成ホームズの賃貸管理事業を「不動産部門」に移管し、移管後の数値で記載している。



# 住宅(1)

2017年度上期 用途別売上高・売上戸数及び受注高・受注戸数(受注は請負のみ)

(右欄: 前年同期比)

		売上高(億円)		売上戸数(戸)		受注高(億円)		受注戸数(戸)	
戸 建 系	低層	1,058	2.3%	3,305	-0.6%	1,038	-9.2%	3,202	-11.1%
	中層	374	3.7%	1,415	6.0%	408	-9.5%	1,534	-13.2%
	小計	1,432	2.6%	4,720	1.3%	1,446	-9.3%	4,736	-11.8%
集 合 系	低層	122	-19.2%	851	-20.6%	157	7.0%	1,082	4.0%
	中層	245	-6.6%	1,705	-13.2%	327	0.9%	2,119	-6.8%
	小計	367	-11.2%	2,556	-15.8%	484	2.8%	3,201	-3.4%
建築請負事業合計		1,800	-0.5%	7,276	-5.5%	1,931	-6.5%	7,937	-8.6%
その他*1		27	5.4%	6	-53.8%	-	-	-	-
建築請負部門合計		1,827	-0.4%	7,282	-5.6%	1,931	-6.5%	7,937	-8.6%

\*1 一部分譲、ファイナンシャル事業等。

# 住宅(2)

2017年度予想 用途別売上高・売上戸数及び受注高・受注戸数(受注は請負のみ)

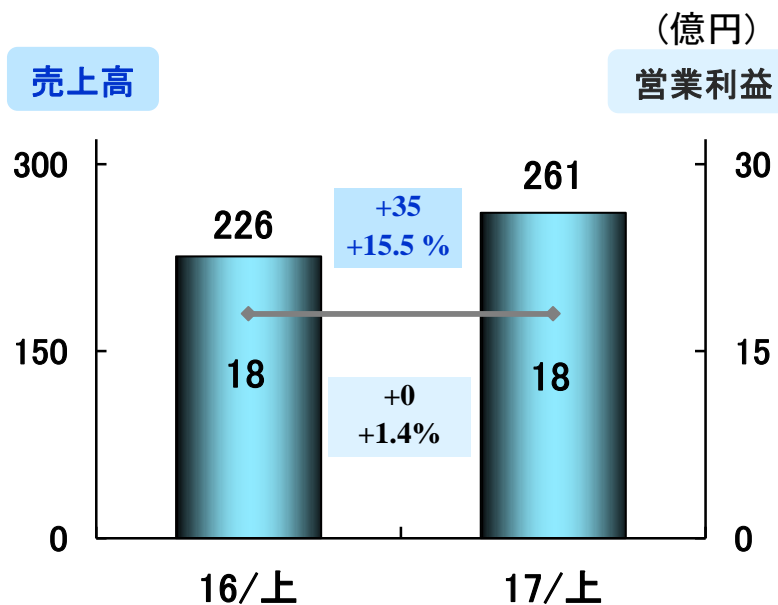
(右欄:前期比)

		売上高(億円)		売上戸数(戸)		受注高(億円)		受注戸数(戸)	
戸 建 系	低層	2,198	0.0%	6,900	-1.3%	2,152	-1.3%	6,660	-3.3%
	中層	833	2.2%	3,200	3.0%	846	-1.7%	3,160	-3.5%
	小計	3,032	0.6%	10,100	0.0%	2,998	-1.4%	9,820	-3.3%
集 合 系	低層	303	-8.1%	2,200	-7.4%	321	5.4%	2,230	2.9%
	中層	655	2.4%	4,500	-6.8%	682	2.8%	4,450	-2.2%
	小計	958	-1.2%	6,700	-7.0%	1,003	3.6%	6,680	-0.5%
建築請負事業合計		3,990	0.2%	16,800	-2.9%	4,000	-0.2%	16,500	-2.2%
その他*1		60	-0.4%	20	-25.9%	-	-	-	-
建築請負部門合計		4,050	0.2%	16,820	-2.9%	4,000	-0.2%	16,500	-2.2%

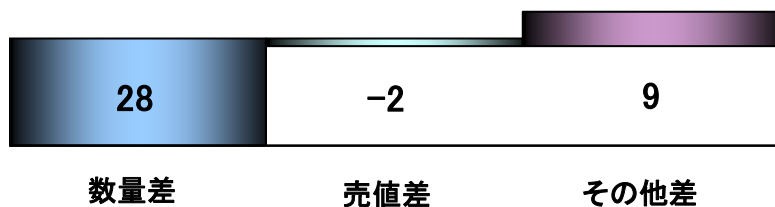
\*1 一部分譲、ファイナンシャル事業等。

## <概況>

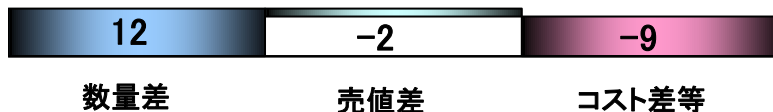
建材事業では、フェノールフォーム断熱材「ネオマフォーム」などの販売数量が堅調に推移したものの、原燃料価格高騰の影響を受け、前年同期比売上高は増収、営業利益は前年並みとなった。

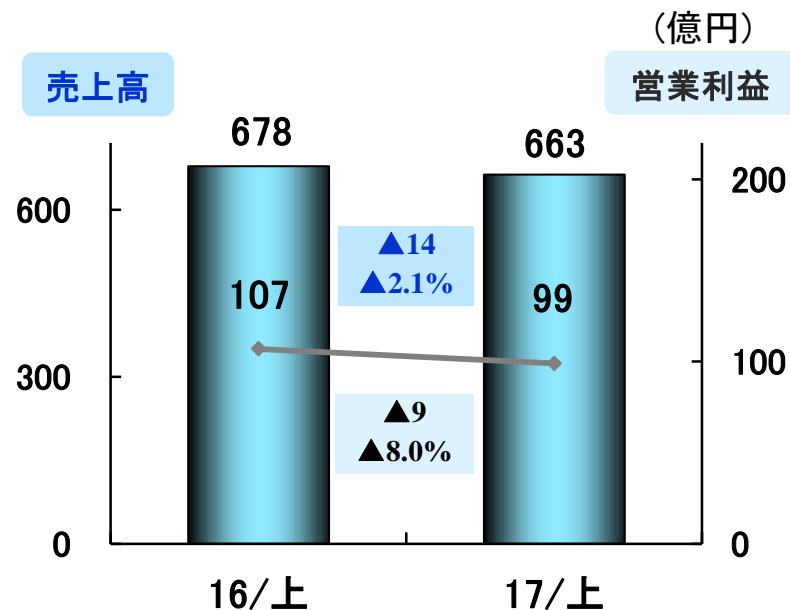


### 売上高増減分析



### 営業利益増減分析





## <概況>

### ・医薬事業

骨粗鬆症治療剤「テリボン」などの販売数量が増加したが、排尿障害改善剤「フリバス」が後発医薬品の影響を受けたことなどから、前年同期比減収、減益となった。

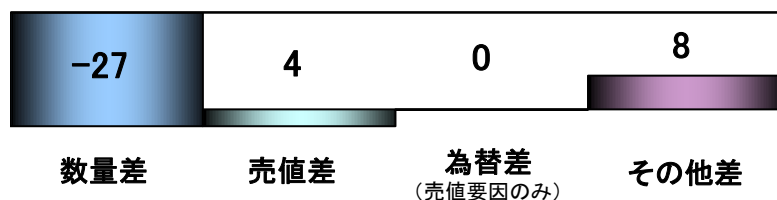
### ・医療事業

ウイルス除去フィルター「プラノバ」の販売数量が減少したものの、血液浄化事業が堅調に推移したことや円安の影響を受けたことなどから、売上高、営業利益ともに前年同期並みとなった。

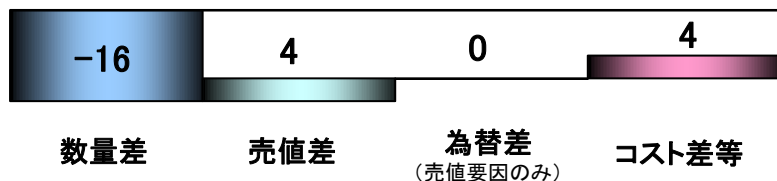
## <トピックス>

- ・「テリボン 皮下注用56.5 $\mu$ g」の投与期間の上限延長承認取得。(5月)
- ・「フリバス」の中国における輸入薬品登録を申請。(6月)
- ・国内外の大学や研究機関、企業などに所属する研究者を対象に、創薬研究公募を開始。(10月)
- ・血糖コントロール指標グリコアルブミン測定試薬の米国食品医薬品局(FDA)認可取得。(10月)

### 売上高増減分析



### 営業利益増減分析



(億円)

		16年度		17年度	
		上期	年間	上期	年間見込み
医薬事業	国内医薬	312	615	305	611
	その他	34	64	28	59
	計	347	678	333	670
医療事業		331	661	330	690
医薬・医療 計		678	1,339	663	1,360

## <主要医薬品の国内売上高>

(億円)

	16年度		17年度	
	上期	年間	上期	年間見込み
テリボン	120	239	133	271
リコモジュリン	63	126	58	122
フリバス	31	59	25	47
エルシトニン	23	44	19	34
ブレディニン	22	42	19	38

	一般名	薬効・作用の分類	適応症	剤型
テリボン	テリパラチド 酢酸塩	骨粗鬆症治療剤 (副甲状腺ホルモン: PTH)	骨折の危険性の高い 骨粗鬆症	注射剤
リコモジュリン	トロンボモデュリン アルファ(遺伝子組換え)	血液凝固阻止剤	DIC(汎発性血管内血液 凝固症)	注射剤
リクラスト	ゾレドロン酸水和物	骨粗鬆症治療剤	骨粗鬆症	注射剤
フリバス	ナフトピジル	$\alpha$ 1ブロッカー	前立腺肥大症に伴う 排尿障害	錠剤
エルシトニン注20S エルシトニン注20S ディスポ	エルカトニン	骨粗鬆症治療剤	骨粗鬆症における疼痛	注射剤
ブレディニン	ミゾリビン	免疫抑制剤	関節リウマチ、腎移植、 ネフローゼ症候群、 ループス腎炎	錠剤

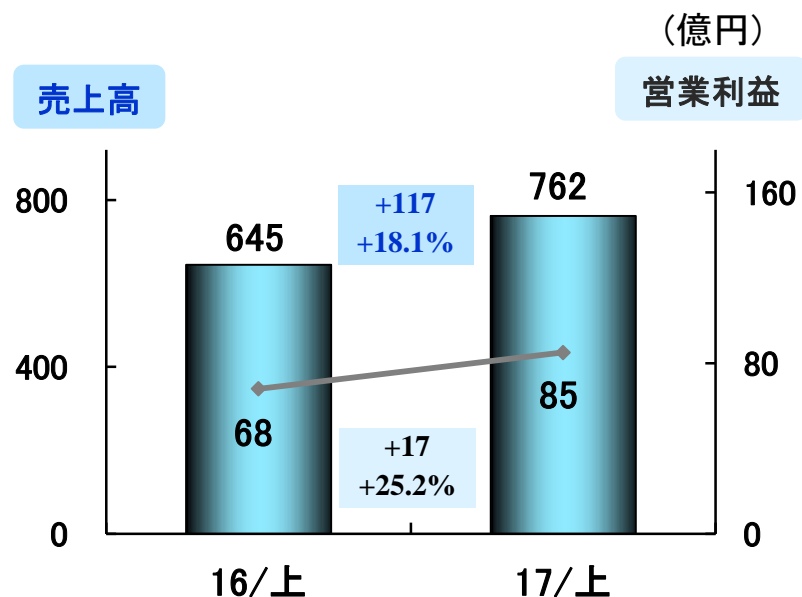
		開発コード・剤型 (一般名)	区分	薬効・分類	適応症	自社/導入
国内	フェーズⅢの品目	ART-123注 (トロンボモデュリン アルファ (遺伝子組換え))	新効能医薬品	血液凝固阻止剤	特発性肺線維症の 急性増悪	自社
		MN-10-T AI注 (テリパラチド酢酸塩)	新剤形・新用量 医薬品	骨粗鬆症治療剤	骨折の危険性の 高い骨粗鬆症	自社
	フェーズⅡの品目	ART-123注 (トロンボモデュリン アルファ (遺伝子組換え))	新効能医薬品	血液凝固阻止剤	化学療法誘発性 末梢神経障害	自社
海外	フェーズⅢの品目	ART-123注 (トロンボモデュリン アルファ (遺伝子組換え))	新薬	血液凝固阻止剤	凝固異常を伴う 重症敗血症	自社
		HE-69 (ミゾリビン)	適応拡大	免疫抑制剤	ループス腎炎 ネフローゼ症候群	自社

探索・基礎研究

成熟化・高齢化社会の中で、健康で快適な生活を送りたいという人びとの願いに応えるために、整形外科や救急・集中治療などの領域を中心に「未だ有効な治療方法がない医療ニーズ(アンメットメディカルニーズ)」の解決に取り組んでいます。自社技術の絶えざる革新と、世界の優れた技術とのコラボレーションを積極的に推進し、世界に通用する新薬の創出を進めています。

## <概況>

医療機関向け除細動器の販売数量が増加し、着用型自動除細動器「LifeVest」の業績が堅調に推移したことなどから、前年同期比増収、増益となった。



<参考:クリティカルケア事業業績推移(USDベース)>

(百万USD)

	16年度			17年度		
	上期	下期	年間	上期	下期見込み	年間見込み
売上高(連結)	612	644	1,256	686	731	1,416
事業利益	126	133	259	138	153	291
のれん償却額	-37	-38	-75	-38	-38	-75
無形固定資産償却額等	-24	-24	-47	-23	-23	-46
償却額合計	-61	-61	-122	-61	-61	-122
営業利益(連結)	65	72	136	77	93	170